

## プランに対する意見等への対応について（西三河南部西構想区域）（案）

プラン策定 医療機関名	意見等の概要	意見等に対する医療機関の考え (対応)	左記に伴うプランの 記載内容の取扱い
碧南市民病院	<p><b>(意見等の内容)</b> 実質的稼働率の低い一般病床を減少させ、安城更生病院・刈谷豊田総合病院へ移すべき。</p> <p><b>(意見等の理由)</b> 満床が原因で救急不応需が出ている2病院に、病床を移すのが、地域として合理的である。</p> <p><b>(プラン中の該当箇所)</b> 議事録の院長報告より「医師確保が進まないという観点から、現在数科の入院対応を休止」</p>	<p>4月から院内の体制を変更し、職員の意識改革、経営改善への取り組みを行っており、病床利用率は70%を超えるようになっております。</p> <p>今後も引き続き市民病院として、医療圏域内での自院の役割を果たしつつ、効率的な病院運営に励んでいきます。</p>	プランを修正しない
西尾市民病院	<p><b>(意見等の内容)</b> 実質的稼働率の低い一般病床を減少させ、安城更生病院・刈谷豊田総合病院へ移すべき。</p> <p><b>(意見等の理由)</b> 満床が原因で救急不応需が出ている2病院に、病床を移すのが、地域として合理的である。</p> <p><b>(プラン中の該当箇所)</b> 議事録の院長報告より「医師確保が進まないという観点から、現在数科の入院対応を休止」</p>	<p>現在の休床病棟は、産婦人科病棟ではありますが、常勤医師が不在であり、やむを得ず休床といたしました。しかしながら、本市内には分娩を行う病院は1病院しかなく、多くの市民は、市外での出産を余儀なくされております。</p> <p>これについて、平成26年3月には、県に対し市民等による17万人以上の署名を添えた陳情の中でも、産科医師の派遣を要望しているところです。また、市長は医師確保を最重点施策として、医師不足の解消に向けたトップセールスに力を入れております。</p> <p>さらに本年1月、碧南市に対し、統合も選択肢の一つとした協議の申し入れを行っており、今年度末までに議会、市民のご意見を伺いつつ、一定の結論を出す予定としております。</p> <p>したがいまして、現時点での病床削減は、考えておりません。</p>	プランを修正しない
刈谷豊田総合病院	なし	—	—
愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院	なし	—	—